

## 政策目標4 個性が輝く高等教育の振興

### 概要

「知識基盤社会」において、我が国が活力ある発展を続けていくために、高等教育を時代の牽引役として社会の負託に十分応えるものへと変革する一方、社会の側がこれを積極的に支援するという双方向の関係を構築する。

### 主管課（課長名）

高等教育局高等教育企画課（義本 博司）、大臣官房文教施設企画部計画課（山下 治）

### 評価

我が国の「知識基盤社会」の発展を支える、「大学などにおける教育研究の質の向上」、「大学などにおける教育研究基盤の整備」は想定どおり達成された。

### 21年度の施策状況

#### 大学などにおける教育研究の質の向上（施策目標4-1）

大学等の教育研究を支える基盤を強化しつつ、特色ある発展に向けた取組などを支援することや、事前・事後の評価の適切な役割分担と協調を確保すること等により、大学等の国際化や教育研究の質の向上・保証を推進することを目指してきた。

施策目標4-1「大学などにおける教育研究の質の向上」を達成するために、「大学における教育内容・方法等の改善・充実を図り、各大学の個性・特色を踏まえた人材の育成機能を強化するとともに大学の国際競争力の強化及び大学における国際的に活躍できる優秀な人材の育成を推進する。」等5つの達成目標を設定しており、順調に進捗した。

今後も目標の達成を目指すことで、大学等の国際化や教育研究の質の向上・保証のさらなる推進を図る。

#### 大学などにおける教育研究基盤の整備（施策目標4-2）

個性が輝く高等教育の振興のために、国立大学法人等施設を重点的・計画的に整備し、大学などにおける教育研究基盤の整備を図ってきた。

第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画による、老朽再生整備や狭隘解消整備など一部にやや遅れがみられるものの、大学附属病院の再生や共同利用スペースの保有面積状況、新たな整備手法による施設整備の実施件数など、各達成目標の結果から十分に進捗した。

### 22年度以降の政策への反映方針

#### 施策目標4-1 大学等の国際化や教育研究の質の向上・保証の推進

大学などにおける教育研究の質の向上は順調に進捗しているが、各種プログラムや評価制度について一層社会の負託に応えるものとすべく、更なる充実・改善に向けた検討を行い、今後も引き続き事業を実施する。

#### 施策目標4-2 大学などにおける教育研究基盤の整備

大学などにおける教育研究基盤の整備は、順調に進捗しているが、一部について進捗にやや遅れが見られることから、引き続き、「第2次5か年計画」を達成するため、予算の充実を図る。

また、達成目標4-2-2及び4-2-3は、想定どおり順調に進捗しているが、引き続き国立大学等の施設マネジメントに関する取組を推進することに加え、事例集の作成等新たな整備手法の取組の更なる推進を図る。

### 関連する政府等の方針（主なもの）

中長期的な大学教育の在り方に関する第一次報告（平成21年6月15日 中央教育審議会）：4-1  
中長期的な大学教育の在り方に関する第二次報告（平成21年8月26日 中央教育審議会）：4-1  
教育振興基本計画：4-1（第3章 P29 8行目 ~ P33 36行目）  
新成長戦略（平成22年6月18日閣議決定）：4-1（第3章（3）P22，（6）P35）  
科学技術基本計画（第3期）：4-2（第3章 P34 22行目 ~ P35 26行目）  
教育振興基本計画：4-2（第3章 P33 26行目 ~ 31行目）